





## 日本史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 13 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. これは、日本史 B の問題である。出願の時に選択した科目であるかどうかを確認の上、解答すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に必ず氏名を記入すること。
4. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
5. 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入またはマークすること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
7. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
8. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
9. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
10. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
11. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は必ず持ち帰ること。
12. 試験時間は 60 分である。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
	  

※ この問題用紙は、必ず持ち帰りなさい。

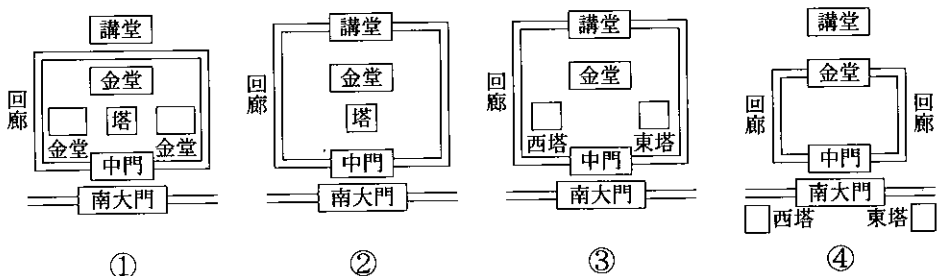
〔I〕 次の文章は、主に日本の古代の文化について述べたものである。これを読んで下記の設問に対するもっとも適切な答えを記入しなさい。設問1, 2, 4, 5, 10については、マーク解答欄にマークし、設問3, 6, 7, 8, 9については、記述解答欄に書きなさい。

日本史をひもとくと、海外文化の摂取が盛んな時期と、輸入文化の消化の上に日本独特の文化が発達する時期とが交互に訪れている。7世紀から9世紀にかけては、唐の文化の影響を強く受けていた時期にあたる。天武天皇は国をまもる宗教として仏教をあつく保護し、薬師寺をはじめ、寺をつぎつぎと建立した。貴族の教養として漢詩文が流行し、751年には、現存する最古の漢詩集である (A) が成立した。また753年には、朝廷が僧侶の資格を整備するために唐から招いた鑑真が渡来している。838～847年には、(B) が入唐し、天台教学・密教を学んだ。(B) は、五台山などを巡礼した旅を、『入唐求法巡礼行記』に著している。

続く10世紀から11世紀にかけては、貴族を中心に、それまでの唐風文化を日本の風土や感情に適合させた文化が開いた。男性の貴族は唐風の装束を日本風に改良した束帯を公用服とし、女性はのちに十二単といわれる女房装束を用いた。女流文学の目覚ましい発達もこの時期の特質である。一条天皇の皇后 (C) (藤原道隆の娘)に仕えた清少納言が『枕草子』を、一条天皇の中宮 (D) (藤原道長の娘)に仕えた紫式部が『源氏物語』を、それぞれ著した。絵画では宮廷絵師 (E) が祖とされる大和絵が生まれ、日本的な風物が主題として描かれるようになった。彫刻の分野では平安中期の仏師である定朝が優美な和様を完成させた。

1. 下線部(ア)の伽藍配置を、図1の①～④の中から選びなさい。

図1



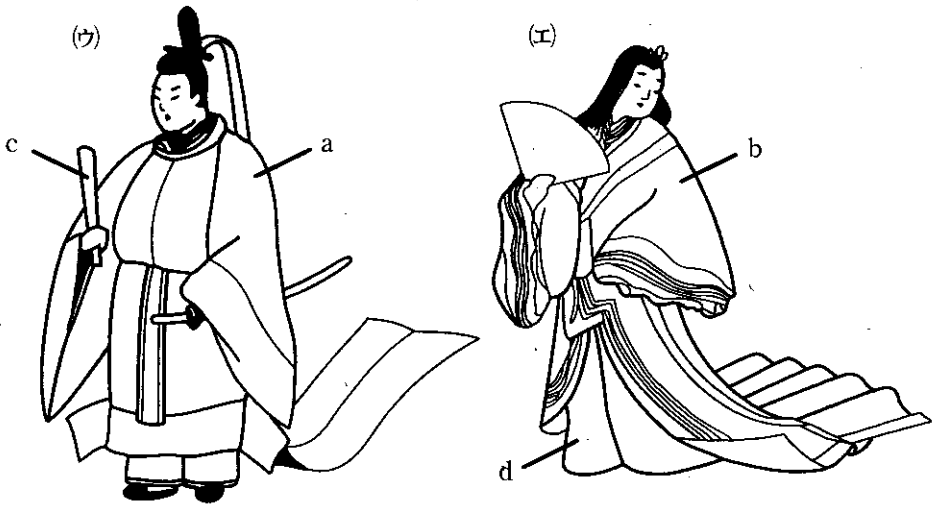
2. 奈良時代後期に造立された、下線部(イ)の人物の肖像彫刻『唐招提寺鑑真和上像』の、造像の素材や技法による種別を、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 金銅像      ② 塑像      ③ 乾漆像      ④ 寄木造

3. 下線部(イ)の人物についての伝記『唐大和上東征伝』の著者名を、漢字で書きなさい。

4. 図2は下線部(ウ)および(エ)を図示したものである。各部の名称の正しい組み合わせを、下記の①～④の中から選びなさい。

図2



- ① a : 袍      b : 笏      c : 袴      d : 唐衣  
 ② a : 笏      b : 袍      c : 唐衣      d : 袴  
 ③ a : 唐衣      b : 笏      c : 袴      d : 袍  
 ④ a : 袍      b : 唐衣      c : 笏      d : 袴

5. 下線部(オ)の人物の作品を、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 新薬師寺薬師如来像      ② 阿修羅像  
 ③ 興福寺八部衆像      ④ 平等院鳳凰堂阿弥陀如来像

6. 空欄Aに入る書名を、漢字で書きなさい。
7. 空欄Bに入る人名を、漢字で書きなさい。
8. 空欄Cに入る人名を、漢字で書きなさい。
9. 空欄Dに入る人名を、漢字で書きなさい。
10. 空欄Eに入る9世紀の画家の名前を、下記の①～④の中から選びなさい。  
① 成 忍            ② 巨勢金岡            ③ 藤原信実            ④ 藤原隆信

〔Ⅱ〕 次の文章は、日本の中世の文化について述べたものである。これを読んで、設問に対するもっとも適切な答えを記入しなさい。設問1～5については記述解答欄に書き、設問6～15についてはマーク解答欄にマークしなさい。

鎌倉時代、仏教においては、庶民にも信仰可能な、浄土宗、浄土真宗、時宗、日蓮宗などが興った。浄土宗の開祖とされる法然は、選択(確信をもって選ぶこと)、専修(これのみを行なうこと)、 (誰にでも行える)という三つの特徴を持った浄土宗を開き、五摂家の一つ九条家の祖である九条の求めに応じて『選択本願念仏集』を著して「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えるだけで救われることを説いた。また、念仏ではなく「南無妙法蓮華経」と題目を唱えることで救われると説いた日蓮は、他宗を強く攻撃し、『』において国難の到来を予言した。

浄土宗などの他力門に対して、自力本願の宗派としては、座禅と公案によって悟りにいたることを目指した宗と、ひたすら座禅することを意味する「」を重視する曹洞宗とが盛んになった。から禅をもたらしたは、茶の効用を説いた『喫茶養生記』も著している。茶の文化は、南北朝時代には茶の産地を飲み当てるや、茶寄合といった文化に発展し、室町時代には大徳寺の一休宗純に参禅したが茶と禅の精神の統一を図った侘び茶を創始することになる。

鎌倉時代、絵画では、が自らの活躍を画家に描かせた『蒙古襲来絵巻(詞)』など、絵巻物が最盛期を迎えたほか、似絵と呼ばれる対象を写實的に描いた肖像画やと呼ばれる、禅宗の高僧の肖像画が盛んになった。また、武家の興隆とともに刀剣の芸術性も高まった。鎌倉の岡崎正宗、京都の粟田口吉光、の長船長光が、この時代の刀匠としてよく知られる。

室町時代になると、文化の庶民化が一層進むとともに、幕府が臨済宗を保護し、五山・十刹の制を確立したことなどを背景に、禅の影響が様々な文化におよんだ。日本の伝統芸術とされるものの多くは、この時期に成立している。

建築では、北山文化を代表する鹿苑寺金閣も、東山文化を代表する銀閣も、ともにその上層部の建築様式は禅宗様となっている。また、同じ

〔ケ〕の東求堂に設けられた〔E〕や、銀閣の下層に代表される書院造は、近代の和風家屋の原型となった。芸能では、猿楽に田楽を取り入れて庶民的な舞台芸術となった能が発達し、〔コ〕を本所とした観世座、宝生座、金春座、金剛座の大和猿楽四座が、現在の能楽四流派の基になった。

- 1 空欄Aに入る語句を、漢字で書きなさい。
- 2 空欄Bに入る語句を、漢字で書きなさい。
- 3 空欄Cに入る語句を、漢字で書きなさい。
- 4 空欄Dに入る語句を、漢字で書きなさい。
- 5 空欄Eに入る書斎の名を、漢字で書きなさい。
- 6 (ア)に入る語句を、下記の①～④の中から選びなさい。  
① 難行      ② 苦行      ③ 易行      ④ 善行
- 7 (イ)に入る人名を、下記の①～④の中から選びなさい。  
① 時宗      ② 兼実      ③ 頼経      ④ 時政
- 8 (ウ)に入る書名を、下記の①～④の中から選びなさい。  
① 正法眼蔵      ② 興禅護国論      ③ 立正安国論      ④ 教行信証
- 9 (エ)に入る国名を、下記の①～④の中から選びなさい。  
① 南宋      ② 明      ③ 北宋      ④ 元
- 10 (オ)に入る人名を、下記の①～④の中から選びなさい。  
① 道元      ② 蘭溪(溪)道隆      ③ 親鸞      ④ 栄西

11 (カ)に入る人名を、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 金春禅竹      ② 村田珠光      ③ 千利休      ④ 池坊専慶

12 (キ)に入る人名を、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 藤原行長      ② 男衾三郎      ③ 北条貞時      ④ 竹崎季長

13 (ク)に入る地名を、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 豊前      ② 武蔵      ③ 備前      ④ 越後

14 (ケ)に入る寺院の名を、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 大徳寺      ② 慈照寺      ③ 相国寺      ④ 南禅寺

15 (コ)に入る寺院の名を、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 西大寺      ② 大安寺      ③ 法隆寺      ④ 興福寺

〔Ⅲ〕 以下の史料1・史料2を読んで、設問1・設問2に答えなさい。

〔史料1〕

当世の俗習にて、異国船の入津ハ長崎に限たる事にて、別の浦江船を寄ル  
事ハ決して成らざる事ト思リ。実に太平に鼓腹する人ト云べし。…海国なるゆ  
へ何国の浦江も心に任せて船を寄らるゝ事なれば、東国なりとて曾て油断は致  
されざる事也。…当時長崎に嚴重に石火矢の備有て、却て安房、相模の海港  
に其備えなし。此事甚不審。細力に思へば江戸の日本橋より唐、阿蘭陀迄境  
なしの水路也。然ルを此に備へずして長崎のミ備ルは何ぞや。

設問1 下記文章中の空欄ア～ウに入る最も適切な語句を、ア・ウには漢字で、  
イにはカタカナで、記述解答欄に記入しなさい。また、(a)～(c)に入る最も  
適切な語句を①～⑤から選び、マーク解答欄にマークしなさい。

欧米列強の海外進出などにより世界情勢が大きく変動しはじめていた  
18世紀の終りから19世紀前半にかけて、日本近海にも次第にロシア船・  
イギリス船・アメリカ船があらわれ、幕府も外交政策の見直しを迫られる  
ようになる。海外情勢を研究し、ロシアの南下政策に危機感を抱いていた  
林子平は、1787(天明7)年から上記史料1の記述がある『ア』の刊  
行を開始し、1791(寛政3)年にその刊行を完成させたが、子平は幕府の咎  
を受け、『ア』の版木も没収された。

しかしながら子平の警鐘は、1792(寛政4)年、ロシアのエカチェリーナ  
(エカテリーナ)2世の使節(a)【① ゴローウニン(ゴローニン) ② ロバ  
ノフ ③ ヴィッテ(ウィッテ) ④ プチャーチン(プウチャーチン) ⑤  
ラクスマン(ラックスマン)】が根室に来航し、漂流民・大黒屋光太夫(幸太  
夫)を届けるとともに通商を求めたことでも明らかのように、現実のもの  
となる。(a)の来航の際、江戸湾入港を要求されたことが契機となって、幕  
府は江戸湾・蝦夷地の海防強化を諸藩に命じた。さらに幕府は、最上徳内  
や近藤重蔵らに択捉島などの千島列島を探查させ、東蝦夷地を直轄地とし  
た。また、1808(文化5)年には、間宮林蔵に樺太とその対岸を調査させ  
た。



1804(文化元)年には、ロシアの使節 **イ** が、(a)の持ち帰った入港許可証を持って長崎に来航したが、幕府はこの正式使節に冷淡な対応で追い返したため、**イ** の部下が中心となったロシア船が、樺太や択捉島を攻撃した。幕府は1807(文化4)年、松前藩と蝦夷地をすべて直轄地にして **ウ** の支配下に置き、東北諸藩をその警護にあたらせた。

そののち、1811(文化8)年、国後島に上陸したロシア軍艦ディアナ号艦長(b)【① ゴローニン(ゴローニン) ② ロパノフ ③ ヴィツテ(ウィツテ)、④ プチャーチン(プウチャーチン) ⑤ ラクスマン(ラックスマン)】が、日本側警備兵(**ウ** 支配下の南部藩士)に捕えられて箱館・松前に監禁された。これに対してロシア側は翌年、択捉航路を開拓した淡路の廻船商人(c)【① 淀屋辰五郎 ② 津太夫 ③ 河村瑞賢(軒) ④ 高田屋嘉兵衛 ⑤ 奈良屋茂左衛門】を抑留した。のち1813(文化10)年に(c)は日本に送還され、(c)の尽力と、ロシアの蝦夷地襲撃が政府命令ではないという釈明もあって(b)は釈放され、事件は解決し、これを機に日本とロシアとの関係は改善された。

[史料2]

都て大造なる国務も、威儀、城郭も、我国の力のみを以てすれば、国民疲れて大業なしがたし。外国の力を合てするを以て、其事如何なる大業にても成就せずと云ことなし。…日本は海国なれば、渡海・運送・交易は、固より国君の天職最第一の国務なれば、万国へ船舶を遣りて、国用の要用たる産物、及び金銀銅を抜き取り日本へ入れ、国力を厚くすべきは海国具足の仕方なり。自国の力を以て治る計りにては、国力次第に弱り、其弱り皆農民に当り、農民連年耗減するは自然の勢ひなり。

設問 2 下記文章中の空欄工・オに入る最も適切な語句を漢字で記述解答欄に記入しなさい。また、(d)・(e)に入る最も適切な語句を①～⑤から選び、マーク解答欄にマークしなさい。

1700年代半ば頃から幕藩体制の疲弊が顕在化するようになると、武士階級の支配による封建制度のあり様についての批判・意見があらわれてきた。そうしたなかで、1700年代後期から1800年代初期には開港・開国を論じる思潮も生まれてきた。

仙台藩医で儒学・蘭学を修め長崎にも遊学した  は、日本最初のロシア研究書といえる『赤蝦夷風説考』を著し、蝦夷地開発と対露貿易を論じ、老中・田沼意次に献上した。設問1でみた林子平も、 の影響を受けている。

また、越後生れで、のち江戸で数学・天文学などを学び航海術も修めた本多利明は、西洋諸国との交易による富国策を説き、上記史料2の記述がある『』を著し、天明の飢饉での経験をもとに、開国交易や属島開発による危機の打開を提案した。なお、本多には他に西洋諸国の国勢・風俗を記した『西域物語』の著作もある。

また、丹後・宮津の出身で宮津・尾張両藩の儒官を勤め、のち京で塾を開いた海保青陵は、商売を卑しいものとみなす武士の偏見を批判して、藩財政の再建は商工業を参考に利益を得る方法を考えなければならないという説を展開し、(d)【① 自然真営道 ② 稽古談 ③ 三国通覧図説 ④ 経済要録 ⑤ 統道真伝】を著した。

一方、出羽の出身で江戸で蘭学・経済学などを修めた佐藤信淵は、産業の国営化と貿易による振興策とを主張して、諸国を回遊し、著述に努めた。佐藤の著作(e)【① 自然真営道 ② 稽古談 ③ 三国通覧図説 ④ 経済要録 ⑤ 統道真伝】は、産業振興・国家専売・貿易の展開を説いたものである。なお、佐藤の著作には他に『農政本論』もある。

〔Ⅳ〕 次の史料を読み、下記の設問に答えなさい。

(a) 実施ノ必要モハヤ疑ヲ容レス。依テ爾來專ラ金吸収ノ方策ヲ求メタリ。恰モ好シ下ノ関条約ニ依リ清国ハ償金貳億 両ヲ支払フコトヲ約セリ。然ルニ清国ハ償金支払ノ為メ公債ヲ欧州ニ於テ募集スルノ必要アルヲ以テ、彼我ノ便益ヲ計リ償金ハ英京ニ於テ金貨ヲ以テ受取ルコトニ追約セリ。茲ニ於テ金ノ吸収ニハ非常ニ便益ヲ得タリ。……

(a) ノ実施ハ欧米諸国貨幣市場ノ中心ト我国市場トヲ連絡セシメ、相互ノ間気脈ヲ通スルノ便ヲ開キ貿易ノ発達期シテ俟ツヘキナリ。而シテ支那朝鮮等ノ銀国ニ対シ金貨国ト競争ヲ為ス上ニ於テ、我ハ地形ノ接近其他生産上必要ナル事項ニ富メルヲ以テ深く憂フルニ足ラサルヘシ。之ニ反シテ他日若シ銀価ノ下落一層甚シキニ至ルトキハ、支那朝鮮等ノ銀国ハ金貨国ニ対スル輸出貿易上多少競争ノ利ヲ占ムル所アルハ免レサルヘキモ、之レ亦一時ニ止リ、幣制改革ニ依テ生スル利益ト比較スルニ足ラサルナリ。之ヲ要スルニ貨幣ノ基礎今日ノ如ク動揺常ナクシテハ、決シテ経済ノ確實ト貿易ノ発達トハ望ムヘキニアラス。

(日本金融史資料 明治・大正編)

#### 設 問

1. この文書は、閣議において貨幣法案提出理由を薩摩閥の首相(蔵相兼任)が述べたものである。その首相の氏名を漢字で書きなさい。
2. (a) に該当する用語を記述解答欄へ漢字 3 文字で記入しなさい。
3. 史料中の下線部の条約の締結にあたった清国全権の氏名を、記述解答欄に漢字で記入しなさい。

4. 次の文中の(b)に該当する金融用語を、記述解答欄に漢字4文字で記入しなさい。

史料中の(a)の制度による金の輸出は、第一次世界大戦期に禁止されるが、昭和期に入り為替相場の安定と貿易の振興をはかることを望む声が高まり、1930年に解禁された。ところが、前年に発生した株価暴落・世界恐慌とこの解禁による不況が重なり深刻な恐慌状態に陥り、結局1931年末に犬養内閣の下で金輸出再禁止がなされ、銀行券の金兌換も停止され、政府が銀行券発行額を統制する  制度へと移行した。

5. 次の文中の(c)に該当する用語を記述解答欄へ漢字4文字で記入しなさい。

第二次世界大戦後、第一次吉田内閣で閣議決定された経済政策であり、復興金融金庫からの融資や政府補助金に依存しながら石炭や鉄鋼などの生産拡大に重点を置いた経済復興のための方式は、  方式といわれた。この方式はその後の内閣にも継承されるが、インフレを進行させたためGHQは経済安定九原則の実行を指示した。

6. 史料で取り上げられている貨幣法が制定された時期の増税政策や経済振興政策などと、最も関連性のある事項を下欄①～⑤より一つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- |        |            |          |
|--------|------------|----------|
| ① 戦後経営 | ② 地方改良運動   | ③ 経済更生運動 |
| ④ 戊申詔書 | ⑤ 三大事件建白運動 |          |

7. 設問4の(b)制度を導入した蔵相に該当する事項として正しくないものはどれか。あてはまるものを下の①～⑤から一つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 原敬首相が暗殺されたため首相となり、その内閣の下でワシントン海軍軍縮条約等が締結されるが、与党の立憲政友会の内部対立で退陣する。
- ② 田中義一内閣の下で大蔵大臣を務め、銀行に対する3週間のモラトリアムと日本銀行からの救済融資をおこない、金融恐慌の沈静化をはかった。
- ③ 浜口雄幸内閣の下で大蔵大臣を務め、緊縮財政、産業の合理化、国際競争力の強化をめざした。
- ④ 斎藤実内閣の下で大蔵大臣を務め、公債等を財源とする国庫補助や地方債の起債条件緩和等により、農村救済のための時局匡救事業を推進した。
- ⑤ 岡田啓介内閣の下で大蔵大臣を務め、インフレ傾向を抑えるため軍事費の膨張を抑えて財政の健全化を図ろうとしたことが、陸軍の青年将校の反感を買い、1936年2月26日に暗殺された。

8. 設問5の(c)方式が採られた第一次吉田内閣の時期の法制や政策推進機関に該当しない事項はどれか。下欄より①～⑤より一つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- |           |         |
|-----------|---------|
| ① 独占禁止法   | ② 労働基準法 |
| ③ 重要産業統制法 | ④ 教育基本法 |
| ⑤ 経済安定本部  |         |

9. GHQが指示した経済安定九原則の実施とは関係のないものを、下欄①～⑤より一つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- |              |          |
|--------------|----------|
| ① 単一為替レートの設定 | ② 累進所得税制 |
| ③ 直接税中心主義    | ④ LT貿易   |
| ⑤ 超均衡予算      |          |

10. 日本の外国為替制度の変遷と関連のある下記 a～e の出来事の順序として正しいものを、下欄①～⑤から一つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- a. 1ドル=360円の単一為替レートへ固定
- b. ニクソン=ショック
- c. ブレトン=ウッズ協定締結
- d. 国際通貨基金設立
- e. 日本のIMF 8条国移行

① a→d→c→b→e

② d→c→a→b→e

③ c→a→d→e→b

④ c→d→a→e→b

⑤ d→c→a→e→b